

# 令和5年度宮城県園芸振興大会 開催要領

(みやぎの野菜セミナー、みやぎの花きセミナー、みやぎの果樹セミナー合同開催)

## 1 目的

人口減少や高齢化が進行する中、本県農業を持続的に発展させるためには、主食用米からの作付転換による園芸産地の育成やアグリテックの導入による省力化・低コスト化、実需者ニーズに対応したサプライチェーンの構築等を進めることが重要である。

また、物流業界においては、トラックドライバーの時間外労働の上限時間が2024年4月から適用されることに伴い物流の停滞が懸念される、いわゆる「2024年問題」に直面しており、産地や物流事業者、実需者が協力して、物流の効率化を図っていくことが求められている。

本大会では、園芸関係の農業者や流通事業者、関係団体等が一堂に会し、2024年問題に関する講演や事例紹介、優良生産者の表彰を通じて、持続可能で競争力のある園芸産地の育成に向けた意欲喚起と意識統一を図ることを目的に開催する。

## 2 日時

令和5年12月19日（火） 午後1時30分から午後4時まで

## 3 場所

JAビル宮城11階大会議室（宮城県仙台市青葉区上杉1丁目2）

## 4 主催

宮城県、全国農業協同組合連合会宮城県本部、宮城県園芸協会

## 5 参集範囲

園芸関係の生産者、宮城県園芸協会員、市場・流通関係者、関係団体、行政担当者等  
(100~150名程度を想定)

## 6 内容

第一部 表彰式 (13:30~14:10)

みやぎ園芸振興大賞、全国農業協同組合連合会宮城県本部表彰、花き品評会表彰、  
農林産物品評会（果実（りんご）部門）表彰

第二部 セミナー (14:20~16:00)

講演：講師 株式会社農経新聞社 代表取締役社長 宮澤 信一 氏

テーマ 持続可能な園芸産地に向けた「物流の2024年問題」への対応

事例紹介：関係団体から物流効率化の取組実績や計画の紹介

## 7 参加申し込み

令和5年12月8日（金）までに宮城県農政部園芸推進課園芸振興班へ申し込み。

E-mail：[engei-shinko@pref.miyagi.lg.jp](mailto:engei-shinko@pref.miyagi.lg.jp) FAX：022-211-2849